

海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
當之加俸給與候自今右

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

海軍卿川村純義
海軍一報
海軍一報

二月廿八日... 一月廿一日... 海軍卿川村純義... 海軍一報... 當之加俸給與候自今右... 明治十六年二月廿一日

時事新報

當中之洋學ノ盛ナルヲ尋ズ

嘉永六年以前我日本ガ漢英諸國ヲ以テ自カラ并起ノ鮎魚
クルコト甘ソコ西洋ノ文明諸國ニ於テモ蒸氣電氣ノ諸器
械未ダ其奇ヲ窮メス世界ノ一周スルニ半年乃至一年ノ時
日ヲ要シタル如キ狂想社會ニ在テハ我モ彼ヲ知ルノ要ナ
ク彼モ亦我ヲ知ルノ便ヲ得ザリト雖モ今ヤ則チ然ラス
我日本モ并底ノ鮎魚タル地位ニ安シス或ハ其地位ノ安
全ナラザルヲモ悟リテ忽チ其尾ヲ掉ヒ其體ヲ鼓シテ大海
ニ游泳シ來リ一步ヲ他人ノ腹ニ所ナカラソコト期スルニ
當リ西洋諸國ニ於テモ人間日用ノ藝術上ニ物理學ノ適用
日ニ其妙ヲ窮メ往來交通貿易攻取ノ事日一日トシテ其面
目ヲ改メザルハナク三年前ハ八十日ヲ費シテ世界ヲ一周
シタルモノ今日ハ既ニ六十日ニシテ一周シタルノ實例
アリ海國必要ノ兵具ノ軍艦ノ如キモ十年前ハ甲鐵ノ厚
サ十寸ニ足ラス裝載ノ大砲重量十五噸ニ超ルモノハ甚ダ
稀ナリシ今日ハ既ニ甲鐵ノ厚サ三十六寸裝載ノ大砲重
量百噸ノ軍艦ヲ見ルニ至リテ又貿易日進ノ景況ノ如キ
假リニ之ヲ事物ノ幼稚ナル我日本ニ就テ例スルモ數年前
ハ交通貿易ノ利益ハ日本全國ノ米價ヲ一平準ニ在ラ
シムルノミナラス日本市場ノ米價ヲ世界ノ市價ト同
一ノ平準ニ立シムルニ至リテ就中八目ヲ驚カスニ足
ルニヤハ北陸奧羽ノ山村僻郷ニ至ルマテ古來見聞モセザ
リシ支那印度ノ砂糖ヲ日夕厨下ノ飲膳用ニ供シ早ク既ニ
日用欠ク可カラル一品タルニ至リタルノ事實ナリトテ吾
人ハ唯驚歎スルノ外ナカラシナリ然ルニ近日ノ貿易表ヲ
一見スルニ何ソ圖ラン支那ノ熟卵ヲ日本諸港ニ輸入スル
ノ一乘起リ三萬會社ノ郵船ガ上海ヲ發シテ日本ニ歸航ノ
價銀一數十萬兩ノ熟卵ヲ積來ルヲ以テ例ト爲セバ我輩
食ニ適シテ熟卵ノ外國產人別ヲ驚カスニ足ルニヤ
夫レ皆上ニ此熟卵中ニ何レノガ外國產リモリタルナ
ク我輩ノ由テ之ヲ購ヒ以テ人肉製糖ノ原料ト爲シ
又和糖ノ製造原料トシテキヤ知ルニ此熟卵ノ實價
外國ノ事共ニ驚カスルモノナリトテ我輩ノ驚カスルモノ
自覺明ニシテ之ヲ究ムルモノナリトテ我輩ノ驚カスルモノ

日本ノ新ナル文明ノ風潮中ニ在テ一步ノ進レテ我輩
ノ覺悟セリテ之ヲ究ムルモノナリトテ我輩ノ驚カスルモノ
新ノ以前ハ之ヲ論セズ後十五年間外國交際上ニ
其變化進步決メテ少クナラス前日ハ外國公使アリト
マテ皇座下ノ御宴ニ陪スルコトハ絶ア無キト云フベシ
ノコトアリシ今日式日ニ際シテ陪宴ノ御沙汰アルノモナ
ラズ春ハ觀櫻隨青ノ會、秋ハ觀菊紅葉府ノ會ニ處々ノ禁
苑ニ僅ニ召使以下他ノ外客ヲモ召サセテ同席下
御懇ノ御言葉アルロトキハモ珍シカラス又使臣ヲ各
國ノ朝廷ニ在勤セシメラル、モ前日ハ僅ニ二三名ニ過キ
ザリシモノ今ヤ十餘名ノ多キニ及ビ彼我政府上ノ交際ニ
幾倍ノ親密ヲ加ヘタルハ勿論彼我帝室一身上ノ御交際ニ
於テモ亦幾倍ノ親密ヲ加ヘ各國帝王皇族等ノ寵贈アレハ
祝賀ノ勅書ヲ進セラル禮儀ヲ贈フレ疾病事故アレハ電信
郵書或ハ特使ヲ以テ懇切ニ慰問セラル計音到レバ哀悼ノ
吊詞ヲ進セラル、ハ勿論宮中誠ニ日本全國ニ服喪ノ御沙
汰アリ宴會ヲモ催シテ吊意ヲ表セラル、等ヲ始メトシテ
平日ノ會問贈答勅使內族ノ往來等彼我御交際ノ親密ニシ
テ隨テ其事務ノ繁劇ナル今當チ對照シテ實ニ別乾坤ノ思
ナキヲ得ル當時未ダ外國ノ帝室ト婚姻ノ事ナク所屬他人
ノ交際ナルモノニシテ尙且斯ノ如ク況ヤ彼我或ハ外國ノ
帝室ト姻緣血縁ノ關係アルニ至ルコトモアラズ何れノ
御交際ト爲ルニヤ知ル可ラズ感フ今日ヨリ以後諸外國
ノ事情ニ明カナルコトヲ要スルハ日本全國宮中ヲ以テ第一
ト爲スノ日ヲシテ懸テ容レザルナリ
然ルニ今其職チ宮內省ニ奉直接ニ帝室ニ勤仕スル
ヲ見ルニ外廷ノ官廳ニ勤務スルノ人ニ比シテ外國ノ
情ニ通スル者其數尙僅ク少ナルカ如ク書記官以下日
ノ庶務多岐辨スル者ノ中ニ外國ヲ知ル人ノ少キヤカ
ハ左マテ大ナル關係ナシトテ姑ク之ヲ合シテ我輩
能ク對スルニヤアラズ快シク知ルノ事務官ト同一視ス可ラ
ザルナリ故ニ此等學問上ニ關スルハ其學問ノ内外ヲ
問ハズ快マシク之ヲ究ムルモノナリトテ我輩ノ驚カスルモノ
期セテ其方ヲ求メテ其學ヲ精シキ人ノ和學ニ精シキ人ノ
能ク對スルニヤアラズ快シク知ルノ事務官ト同一視ス可ラ
ザルナリ故ニ此等學問上ニ關スルハ其學問ノ内外ヲ
問ハズ快マシク之ヲ究ムルモノナリトテ我輩ノ驚カスルモノ
期セテ其方ヲ求メテ其學ヲ精シキ人ノ和學ニ精シキ人ノ

報 日 報

スルナリ徳川ノ末年ニ於テモ外交ノ漸ク多クナルニ
 従ヒ當時老儒輩ノ顧問ヲ以テ隔靴ノ嘆ヲ免ガレドモ
 ナ家臣中ノ洋學者ヲ採用シテ時局ヲ察スルニ目ヲ供
 マルニシテ況ヤ方々ハ國中ニ洋學者多ク少ナカラス
 本ハ一説ハ海外ニ遊學シテ近時
 其ノ才力知識共ニ
 老儒輩ニ比シテ固ヨリ勝テ非ズル者ア
 其ノ其人ハ決シテモツカフヤルナリ

○皇子明宮 此皇子明宮御養育從二位中山忠能
 君より同宮益御壯健御成育遊ばせられ且つ平素
 の御行狀等々委しく 聖上皇太后宮へ奏上せられし成
 殊の外御満足お思召し給ひしとの御事お洩れ聞しガ
 同宮よは常お御實しく渡りせられ御所より女官を以
 御事々々御手書等々進せらるゝ折は殊お御満悦の
 御事と御傳の女官への御挨拶といひ自ら區別ありて實
 りの御事御傳の御身御健やかお御給より
 もいとさきと渡らせ給ひて御聰明は御生實なりとい
 ふは 實し奉るべき事おこ

○皇女増宮 同宮おは昨廿五日始りて御内 華土兩
 皇太后宮御對顔遊せらるゝ由
 ○有栖川宮祝宴 同宮おは歐洲無恙御歸朝遊され
 し祝宴と過日開るべし等の慶華頂宮喪去お付日
 三月廿六日延遊館にて催さるゝ由
 三月廿三日其筋へ通報ありしと
 三月廿三日其筋へ通報ありしと
 三月廿三日其筋へ通報ありしと

○管理局 農商務省中北海道事務管理局より本道及
 北海道事務所等へ往復を要する時は
 北海道事務所等へ往復を要する時は
 北海道事務所等へ往復を要する時は

○印刷局 大藏省印刷局にて昨十五日七月
 印刷局にて昨十五日七月
 印刷局にて昨十五日七月

○校書院 北海道校書院にて昨十五日七月
 校書院にて昨十五日七月
 校書院にて昨十五日七月

○校書院 北海道校書院にて昨十五日七月
 校書院にて昨十五日七月
 校書院にて昨十五日七月

○天城線 兼て朝鮮開港場を碇泊中なる全線は食物
 其他の要品積込の爲去廿日馬關へ入港せし其筋へ
 電報ありしと尤全線へ再び朝鮮へ向け發航する由
 ○土橋多四郎君 兵庫縣一等馬場衛生課長土橋多四
 郎君の昨日内務省准奏任御用掛取調局詰を命ぜられ
 たり

○何等の故かや 皇太后宮大夫方里小路博房君の次
 男秀磨君は昨年十月中魯國の陸軍大佐ニコライ、ハ
 ニー氏の妹マリイと結婚致度旨を其筋へ出願されし
 何等の故かや今以て何の御沙汰も無きよ付るの程
 伺書を指出されしとぞ

○銅鐵製造法書 工部省御雇英國人グレゴリー氏は今
 度銅鐵製造法の要書と題し工部省に呈せしが右の
 頗る緊要の書籍あるより同省大學校の教授科目に
 編入せられたり

○鐵道敷地地帯 上野山下町より川口に至る鐵道工
 事の状況の前号にも掲載せしが職員は上野櫻花の時
 節迄お是非竣功せんものとお勉勵の最中お該線路お
 當る地主は地所買上代價の費いひとり彼此苦情を唱へ
 爲る工事の遷延する事あらんと心配する者あり
 しお北豊島郡田端村の豪農香喜右衛門の奇時おも
 所有地敷百坪を寄附せんと申出でたるより東京府
 廳より褒賞の儀を此程其筋へ上申せられたり

○船舶彙報 去る廿二日倫敦より横濱入港し英國商
 船メリチオックスシャイア號と噸數千二百四十五ふて
 乗込人員三十四名あるが如何して過りしが翌二十三
 日午届三時三十分頃積荷なる硝石より發火せしお何
 分船底の事なれと撲滅お困果果て非常救助の鐘を鳴
 しけるよアスハ事お出来たりと碇泊の處より小
 舟を走せ消防お盡力したる甲斐ありて百十六斤入二
 箱を焼失しおる迄お大事お直至らず消止めり

○扶養院の横須賀へ向け一昨日午前十時解纜す○同日
 午前九時同港を碇泊しおる英國軍艦アイラング號の
 在日九時三十分頃入港しおる英國軍艦アイラング號の
 ○英國軍艦アイラング號の在日九時三十分頃入港しおる英國軍艦アイラング號の
 巧あるワゴン、フナイト氏は二月十二日とて

○七一大學校お於て大學生のたり辨論の儀ありしと

一場演説を聞かれ其序は十三
 の集會おても夏の一辨を試みる
 ○玉実の名人 丸と空中を擲て
 擲けたることの唐土の藩お聞き
 て幾んど宇宙を擲ておる名手
 人なり氏は目下横濱廿八番館お
 一日築地精養軒お於て曲突の技
 は二弟の切手料あるを今度一
 人の喝采と來すの積りありと氏
 遇遊して該技を聞かせし一人
 く氏と拮抗相下らざる者僅か
 ○福嶋事件 此度高等法院へ差
 人名及び同縣より司法卿へ上申
 阿三日前同縣の内閣へ出願の上
 購ありしやふ聞きの

○明治十年度歳入出決算報告書

科目	決算額	豫
作業益金	一、六五二、三三〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
内務省製	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
大藏省造	六五二、三三〇、〇〇〇	六五二、三三〇、〇〇〇
大藏省印	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
海軍省造	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
工部省鐵	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
工部省工	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
雜收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
廣島鐵山	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
森林收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
官有物賃	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
下將	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
經常合計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
臨時出金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
官有物賃	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
宮方及寄	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
寄附金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
石高貸下	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
返納	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
雜收入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
官有物賃	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
下代	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
雜入	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
臨時合計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
總計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

海關稅決算額豫算額を超過せ
 況々異ノスト雖も其主表ナル
 生糸及び蠶繭紙ノ需要多クナ
 輸出増加セシメニ關シテ
 税ハ木綿糸及び蠶繭紙等ノ
 輸入増進セシメト田、三
 外國船ノ入港多ク御國船